

## 第1回大分市成年後見制度利用促進基本計画策定部会概要

項目	内容
開催日時	令和2年6月26日(金) 14:00~15:20
出席者	◎藤村 賢訓委員、○田中 利武委員、帆秋 伸彦委員、 阿南 静生委員、 園田 剛士委員、村上 久子委員、 白井 功星委員、 川井 祐二委員、今村 博彰委員、 高山 智恵子委員、後藤 剛委員  ◎：部会長、○副部会長
次第	I 開会 II 議事 1. 大分市成年後見制度利用促進基本計画の策定について 2. 大分市成年後見制度利用促進基本計画(案)について 3. その他 III 閉会

### 【概要】

#### 会議の公開・非公開の取り扱いについて

以下を条件に原則公開し、傍聴を許可することに決定。

(条件)

- 審議・意見にあたっての個人の実名は公表しないこと
- 傍聴者の資料は、会議終了後に回収すること
- 審議内容によっては、途中より退席してもらうこと

なお、会議資料などについて、大分市ホームページで公開する。

#### 議事1

##### 大分市成年後見制度利用促進基本計画の策定について

議題1にて、計画策定の趣旨、計画期間、計画策定にむけた取り組み、策定部会のスケジュール案について事務局より説明。

#### 議事2

##### 大分市成年後見制度利用促進基本計画(案)について

議事に先立ち、白杵市市民後見センター所長を務めておられる田中副部会長より、白杵市における成年後見制度の取組状況についてご説明いただいた。

その後、基本計画(案)について事務局より説明。

各委員より以下のような意見が出された。

## 【各委員より出された意見の概要】

### 《その1》

(委員)

中核機関の整備・運営について基本計画案では、大分市と大分市成年後見センターとで業務の棲み分けを行いながら進めていくと謳っているが、どういうふうにお互いが中核機関を担っていくのか教えてほしい。

(事務局回答)

どこかの機関が一貫して全てを担っていくか、それとも行政が中核機関の一翼を担うのか等については、今後、方向性を定めていきたい。

### 《その2》

(委員)

障がい者等を支援する制度に繋がっていないため、制度の狭間で困窮している人についても支援する中核機関を創る方向性で進めていくのか？

(事務局回答)

今後、調査研究をするなかでの検討課題といたしたい。

### 《その3》

(委員)

精神障がい者や知的障がい者は中核機関の支援対象としていないのか？

(事務局)

精神障がい者や知的障がい者においても、大分市成年後見センターが相談業務等を行っている他、大分市長が後見開始の申立をしており、認知症高齢者のみを支援している訳ではない。

中核機関・基本計画については、高齢者に特化したものとする予定はなく、障がい者に対する利用促進を視野に入れたものである。

### 《その4》

(委員)

日常生活自立支援事業から成年後見制度へのスムーズな移行を可能とする体制整備について検討するとの記載があるのは、現在のところ、スムーズに移行していないからではないのか？

(事務局)

今後、一層連携を図るよう努めていくとの目標を記載したものであり、現在、スムーズに移行できていないという意味ではない。

《その5》

(委員)

成年後見制度の利用に関する助成制度について、大分市長が後見開始の申立を行ったものの以外に範囲を拡大することはできないか？

(事務局)

今後の検討課題といたしたい。